

包括連携協定 たからづか ってなに？

宝塚市では、市と企業・大学などがそれぞれ持つノウハウ・人材を有効的に活用し、SDGsの達成に向けた取り組みを進めるとともに、地域課題の解決や地域活性化、市民サービスの向上を図る「協働・共創」の取り組みを継続的に推進するため、16企業・6大学・1特定非営利活動法人と包括連携協定を締結しています（令和6年9月末時点）。

今月と来月の2回に分けて、全包括連携先をインタビュー形式で紹介します。
身近な企業・大学などが、市内でさまざまな取り組みをしているので、ぜひご覧ください！

お問い合わせ：企画政策課 包括連携担当 0797-77-2001



どうして宝塚市と締結したのですか？

大塚製薬は「病気を治すこと」と「健康を守ること」の両輪で人々の健康を考えるトータルヘルスカンパニーです。

「健康を守ること」＝予防の取り組みを展開し、市民の皆様の健康維持・増進に貢献したいと考え、締結しました。

ニュートラシューティカルズ事業部 志水さん

宝塚にはおしゃれなカフェが多いなと思います！
宝塚駅の近くに、お気に入りのカフェがいくつもあります！

宝塚市で取り組んできたことは？

「たからっ子全力応援」として、市立学校園およびスポーツ大会へのサポートをするため、ポカリスエットなどの提供を行っています。

また、熱中症対策の啓発チラシなどを作成し、小学校への配布やコープこうべさんと連携して宅配時の配布を行っています。



明治安田生命

どうして宝塚市と締結したのですか？

地域の橋渡し役として「社会のつながり」を提供し、地域の皆様と各地域の資源・コミュニティをつなげることで、「地方創生の推進」に貢献（地元の元気プロジェクト）し、市民の皆さんがご自身の健康状態を調べて「予防」に向けた前向きな取り組みを後押しするため（みんなの健活プロジェクト）です。

宝塚営業所長 津山さん

宝塚はまちに緑や花があふれているところが好きです。
初めてダリアを植木まつりで見たときに、
宝塚らしいお花で素敵だなと思いました。

宝塚市で取り組んできたことは？

ご自宅を訪問する際に、生活課題の解決に役立つ行政サービスの案内を行ったり、市が実施するイベントで血管年齢測定会などのブースを出展し、健康を考える機会を提供したりしています。

宝塚営業所の職員全員が認知症サポーター認定を受けており、たからづか地域見守り隊として、地域の皆さんが安心して暮らせるまちづくりの支援も行っています。





総合警備保障株式会社 (ALSOK)



宝塚営業所長 玉城さん(左)

宝塚はごみが落ちていないきれいなまちです。
実は犯罪予防にとっても大切なことなのです。

どうして宝塚市と締結したのですか？

お互いに手をつなぎ、支えあい、助け合って、みんなが安心できる暮らしをつくるのがコープの理念です。

宝塚市とコープこうべは「市民（組合員）のより良い暮らし」を共に目指していることから、協定を締結しました。

協定の締結により、以前から行っていた地域の見守り活動や、食育に関する活動などを継続し、環境にやさしいまちづくりや、市民の学習の場づくりなどの分野でも連携を広げていきます。



ネットトヨタ神戸株式会社

どうして宝塚市と締結したのですか？

子どもたちへの教育、地域活性化、地域貢献モビリティ企業としてお手伝いしながら宝塚を元気にしていきたいという思いから、一歩でも市民の皆様のお近くに寄り添えるよう、締結しました。

ネットテラス宝塚店長 山田さん

仕事終わりは武庫川河川敷で宝塚の夜のまちの風景に癒されています。小浜宿も風情があっていいですね！

どうして宝塚市と締結したのですか？

経営指針の中で「社会・公共への貢献」と宣言していることから、防犯意識の啓発や地域の安全・安心の確保、災害対応を行うなど、宝塚市民の安全安心に誠意をもって貢献したかったため締結しました。

宝塚市で取り組んできたことは？

市内を走行する際に、子どもや高齢者の見守りを行っています。

また、高齢者を中心とした空き巣・特殊詐欺に関する防犯講座や、小学校2年生向けに登下校に関する防犯講座を実施しています。



生活協同組合コープこうべ

宝塚市で取り組んできたことは？

令和5年度から、新生児への出産祝い品の提供を行っています。この取り組みをきっかけに、若い世代のくらしをさまざまなサービスを通じて支えていきたいと考えています。

また、高齢者の社会参加を支援するため、トライアル就労として新たな雇用を行う予定です。高齢者の活躍の場になるだけでなく、地域をよく知る高齢者が働くことで、コープのお店が地域づくりの拠点となることを期待しています。

第1地区本部 伊藤さん

西谷地域のソーラーシェアリング市民発電所に関わるようになり、西谷の自然を知りました。

宝塚市で取り組んできたことは？

市内各所で子どもを対象とした、ミニ四駆のイベントを開催しています。これからも継続して実施していきたいです。

また、交通機関の減便など市内の交通事情の問題がある中で、市民の皆様の利便性の向上のため市内でのデマンド交通に取り組んでいます。



MS&AD 三井住友海上火災保険株式会社

どうして宝塚市と締結したのですか？

三井住友海上は、地域と一体となり、従来の保険サービスの枠に捉われない新たな価値を創造する商品・サービスの提供を通じて、地域課題の解決をリードしていくため、締結しました。



阪神支社長 中井さん

手塚治虫記念館に子どもを連れて行ってみたいです！
手塚治虫作品では「火の鳥」が印象的です。

宝塚市で取り組んできたことは？

災害が起こった際に罹災証明を迅速に発行できるよう、弊社が実施した損害調査結果を市に提供することで、市の住家被害認定調査業務を効率的に行えるよう体制を構築しています。

また、市職員の研修派遣の受け入れを2年間行い、官民でお互いの視点や考え方を共有することで、地域支援に繋がるサービスを提供できるよう努めています。

どうして宝塚市と締結したのですか？

宝塚市は当社グループにとって非常に縁の深い街であり、多くの市民の方にグループの百貨店やスーパーを利用いただいています。地域共創型のサステナビリティ活動の推進のため、宝塚市と一緒に地域の発展に貢献していきたいと考え、包括連携協定を締結しました。



サステナビリティ推進部長 西田さん（左）と
サステナビリティ推進部 地域共創担当 矢田さん（右）
宝塚の街並みが醸し出す雰囲気が好きです。宝塚に宿泊して
夜の街並みを眺めながら散歩しましたが、夜は夜で美しい！



エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

宝塚市で取り組んできたことは？

家庭から出る生ごみを堆肥に変え、街の緑化に活用するフードロスゼロを目指した活動を行っています。多くの宝塚市民にご参加いただき、これからも一緒に地球の未来に向けてできることを考える機会を創出していきたいです。

作った堆肥は、宝塚市での緑化活動の第一弾として、今年8月に花のみちの花壇に使用しました。

どうして宝塚市と締結したのですか？

市と阪急阪神ホールディングスとは、これまでまちづくりや公共交通、宝塚歌劇などにおいて深い関わりがありました。そういった中で、地域のさらなる発展に向けて取り組みの幅を広げていくためには、包括連携協定の締結が望ましいとの方向性が一致し、締結に至りました。



総務部課長 左海さん（右）と同じく課長 竹之内さん（左）
宝塚のまちは、お庭や公園の花壇などがきれいに手入れされている印象があります。市民の皆さんがまちの景観を愛して
いらっしゃるのだなと感じます。

阪急阪神ホールディングス株式会社

宝塚市で取り組んできたことは？

逆瀬川駅構内に市立学校園の園児・児童・生徒が作成した俳句などの成果物を掲示するための専用掲示板を設置しました。

また、本年は阪急阪神ホールディングスの社会貢献活動として、宝塚市の魅力の新発見・再発見を実感いただくイベント「大人の社会科見学in宝塚」を市と共催で実施しました。今後も沿線地域の魅力向上に努めていきます。

市職員の派遣研修の受け入れを行い、弊社の社会貢献担当として業務に取り組んでいただいています。

宝塚大学

どうして宝塚市と締結したのですか？

1987年に宝塚市つつじが丘で開学したという歴史的・地理的経緯と、開かれた大学として地域に貢献し、市民の皆さんに認知していただくためです。



宝塚市で取り組んできたことは？

宝塚市の地域健康福祉に貢献するために、宝塚南口にあるサテライトキャンパス「宝塚ウェルネスアカデミー」で市民向け無料イベント（薬膳講座や体幹を鍛える運動など）を開催するなど積極的な取り組みを行っています。

今年度は東京メディア芸術学部が、9月23日の「手話言語の国際デー」に市役所第二庁舎をシンボルカラーのブルーでライトアップしました。

宝塚ウェルネスアカデミー 広報担当 増澤さん

宝塚ファミリーランドでサルが逃げ出し、お客さんの頭に乗っていた事件が印象に残っています。

神戸女学院大学

どうして宝塚市と締結したのですか？

市と協力し合い、持続可能な開発目標（SDGs）の取り組みや地域の諸課題に迅速かつ適切に対応するためです。この協定により、市とともに地域の活性化を図り、市民サービスの向上を目指します。

具体的には、本学の学生や教職員が宝塚市のさまざまなプロジェクトに参加することで、地域の課題解決に貢献します。

学長室 吉中さん

大学在学中、授業が休講になった際に友人と手塚治虫記念館に行ったことが楽しい思い出になっています！

宝塚市で取り組んできたことは？

外国人市民の方に理解しやすくするため、ホームページに記載する文章やパンフレットなどを「やさしい日本語」に変換する作業を行いました。

また、音楽学部が「音楽によるアウトリーチ」として、さまざまな場所でコンサートや楽器の体験学習を行っています。



甲子園大学

どうして宝塚市と締結したのですか？

市との連携を推進し、地域の活性化に貢献するため締結しました。

また、学生が宝塚に愛着を持ち、宝塚市内で就職してもらえればという気持ちがあります。



宝塚市で取り組んできたことは？

市と一緒に子育て講座を開催したり、子どもの心理・発達無料相談を実施しています。

また、市内小学校に週1回、子ども支援サポーターとして学生が参加しています。

市と連携して、幼稚園・小学校への出前食育などを行っています。今年度からは学内で育てている宝交早生いちご（宝塚市で誕生した品種）を使って市内小学校の環境学習を行っています。

栄養学部 准教授 松岡さん

初めて宝塚を訪れた際、美しい桜が咲く「花のみち」の景色に感動し、何往復もしました！大人っぽい、こんな雰囲気がある街はほかにありません！